

# 目次

[概要](#)

[要件](#)

[設定](#)

[PingFed](#)

[ADFS](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

## 概要

この資料に granularly ポリシーをフィルタリングするために Cloud Web セキュリティ サービスにユーザ/グループ 詳細を送るよう PingFederate および ADFS (アクティブ ディレクトリ フェデレーション サービス) IDP サーバを設定する方法を記述されています。

## 要件

Cisco は次の基本的な知識があることを推奨します。

- PingFed/ADFS サーバへの管理上のログオン/アクセス
- ナビゲート する方法のナレッジ PingFed/ADFS サーバ
- HTTPS トラフィックで動作する granularity のために HTTPS インスペクションはすべてのトラフィックのために実施する必要があります

## 設定

PingFederate および ADFS でユーザ/グループ属性を設定するためにステップの下で続いて下さい。

### PingFed

アトリビュートの下で > ユーザ Lookup タブ ソースをたどります:

- アトリビュート契約: AUTHENTICATED\_GROUPS  
出典: LDAP

[Value]: memberOf

- アトリビュート契約: SAML\_SUBJECT  
出典: LDAP

[Value]: sAMAccountName

## ADFS

トラスト 関係の下で > 依存パーティはタブを信頼します:

- LDAP アトリビュート契約: SAM-ACCOUNT-NAME  
発信クレームの種類 LDAP: 名前 ID
- LDAP アトリビュート契約: トークン グループ  
発信クレームの種類 LDAP: グループ

## 確認

### トラブルシューティング

この資料のためのトラブルシューティングについて記述されている箇所がありません。